

横浜・八景島シーパラダイス

海に関する研究施設と水族館を舞台に、
シーパラのエデュテインメントプログラム開催！

シーパラ こども海育塾

塾生大募集！！

2017年6月開講！

地球環境の未来、海洋環境の持続的な保全を担う次世代の子どもたちに、
さまざまな「海育」に関する体験を提供
学校生活ではできない“シーパラ・プロデュース”の楽しい学び！

「海」、「島」、「生きもの」の魅力を楽しめる日本最大級の水族館『横浜・八景島シーパラダイス』では、今年で3回目となる小学生のお子さまとその保護者の方を対象としたエデュテインメントプログラム「シーパラこども海育塾」を2017年6月より開講いたします。年間10回の体験型授業に参加していただける塾生を大募集しております。



お客様のお問い合わせ

『横浜・八景島シーパラダイス』
Tel 045-788-8888
<http://www.seaparadise.co.jp>

地球環境の未来、海洋環境の持続的な保全を担う次世代の子どもたちに、
さまざまな「海育」に関する体験を提供
学校生活ではできない“シーパラ・プロデュース”の楽しい学び！

「シーパラこども海育塾」は、“感動する海”をコンセプトとした「アクアミュージアム」をはじめ、“癒される海”「ドルフィン ファンタジー」、 “ふれあいの海”「ふれあいラグーン」、 “自然の海”「うみファーム」という4つの水族館からなる『横浜・八景島シーパラダイス』と、これまでもシーパラダイスと協力・協働してきた海に関する研究施設が、主な学びの場になります。

「横浜・八景島シーパラダイス」では、「ふれあいラグーン」での生きものたちとのふれあいプログラムをはじめとして、お客さまに“今までの水族館では体験できないこと”を数多くご提案してきました。そうしたプログラム運営を通じて、お客さまからのご要望として多かったことのひとつが、年間を通じたプログラムでした。“人が自然の海とふれあい、海と共に成長していく”という“海育（うみいく）”をコンセプトとした「うみファーム」が、2017年3月にオープンから4周年を迎え、シーパラダイスとして新たに取り組むことのひとつが、この年間を通じたエデュテインメントプログラム。魚や海のことを知る、獲る、食べるなど、シーパラダイス独自の海育プログラムに加えて、海育塾では、海的环境を身近に感じ、考えることを通じて、楽しみながら体験いただけます。

「シーパラこども海育塾」では、『横浜・八景島シーパラダイス』の飼育スペシャリストや、各分野の海の専門家による特別プログラムがメインとなる【レクチャー】をはじめ、『横浜・八景島シーパラダイス』を学びの場として、塾生みんなと共に学ぶ【体験】、そしてシーパラダイスの外に舞台を移す【フィールド】など、多彩なプログラムをご用意しています。



ここでしか得られない学びと体験を。
みんな集まれ！！塾生大募集！！

「シーパラこども海育塾」では、毎月多彩な講師陣が魅力的なプログラムを携えて、皆さまの知的好奇心を刺激いたします。開講月となる6月には、「温暖化ってなあに？～私たちにできること～／海の動物たちの飼育体験」と題し、地球温暖化や海的环境について学んだあとで、普段は体験できないアザラシ・ペンギンの飼育体験をします。小学校1～6年生のお子さまとその保護者を対象とし、すべての企画に継続的にご参加いただけ、募集要項の全てに同意いただける方であれば、どなたでもご応募いただけます。

大学や研究機関、地域の方々との連携により実現した年間10回の体験型授業「シーパラこども海育塾」。塾生の募集は5月15日までとなっております。

<応募方法>

- ・【往復はがき】でのお申し込みとなります。
- ・「横浜・八景島シーパラダイス」のホームページにある「応募フォーム」を出力し、必要事項をご記入の上、「横浜・八景島シーパラダイス」シーパラこども海育塾担当宛までご送付ください。

海のイロイロを楽しみながら学べる「シーパラこども海育塾」授業スケジュール

日付	場所	内容	詳細
6月25日(日)	横浜・八景島シーパラダイス	入塾式/「温暖化ってなあに？」～私たちにできること～/海の動物たちの飼育体験	地球温暖化ってなに？海の世界について考えてみよう。海の動物たちがくらす飼育展示場所をお掃除したり、ごはんをあげたり、生きものたちと仲良くなろう。
7月24日(月)	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 (神奈川県横須賀市)	豊かで安全な海をつくる/ 海と空の研究所探検ツアー	たくさんの生きものがすむ豊かな海をつくり、台風や津波からみんなの命を守るための研究をする最先端の環境研究を見学しよう。
8月10日(木)	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 横須賀本部 (神奈川県横須賀市)	深海ってどういうところ？/深海のふしぎを探る探査機を見学しよう	深海ってどういうところ？深海のなぞを解くために活躍する有人潜水調査船「しんかい6500」や、支援母船「よこすか」を見学・体験してみよう。
9月23日(土)	横浜市金沢区海の公園 (横浜市金沢区)	海のゆりかごづくり/ アマモ場の生きもの観察	海の公園のアマモ再生に取り組んだ人々とこどもたちのあゆみを知って、海のゆりかご(アマモ場)で育つ生きものを観察しよう。
10月22日(日)	横浜市漁業協同組合柴支所 (横浜市金沢区)	東京湾アナゴ漁のひみつ/ 漁港のしぐみを調べよう	東京湾ではアナゴ、アジ、サバなどたくさんのお魚がとれます。豊かな海を守る未来を考えた漁業を体感しよう。
11月12日(日)	東京海洋大学 越中島キャンパス (東京都江東区)	ブルーカーボンって何だろう？/ロイヤルシップ明治丸の見学体験	森林よりも多くの二酸化炭素を吸収してくれている海に感謝しよう。重要文化財明治丸の活躍とは？
12月9日(土)	横浜・八景島シーパラダイス	ワカメの植え付け体験/ 野生動物を守るしごとについて/バーベキューパーティ！	自分の手でワカメを植えてみよう。どれくらいに大きく育つか。水族館の獣医さんに動物を守るお仕事についてお話をきいてみよう。
1月14日(日)	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 中央水産研究所 (横浜市金沢区)	魚のふしぎ発見！ 海と食卓をつなぐ研究所見学体験	私たちが食べている魚・エビ・カニ・イカ・タコなどの生きものを守り、増やし、安心して利用するための最先端技術を見学しよう。
2月10日(土)	横浜・八景島シーパラダイス	ショートトレーナーに挑戦！/ 海育塾体験発表会準備	ショーのトレーナーに挑戦してみよう。ショーで活躍するイルカたちはどんなトレーニングをしているのかな。たくさんの海育の思い出を形に残して、海育発表会の準備をしよう！
3月11日(日)	横浜・八景島シーパラダイス	ワカメの収穫体験/海育塾体験発表会/卒塾式	大きく育ったワカメをみんなで収穫。最後は海育塾で学んだことをみんなで発表！ぼくたち、わたしたちは、こんなに成長したんだよ。

多彩な講師陣とプログラムで海のコトに詳しくなれる！

	所属・氏名
塾長	横浜・八景島シーパラダイス 布留川 信行
講師	横浜市温暖化対策統括本部 プロジェクト推進課 担当係長 吉田 美緒
講師	国立研究開発法人 港湾空港技術研究所 沿岸環境研究グループ長 桑江 朝比呂
講師	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 広報部 部長 田代 省三
講師	元横浜市立金沢小学校教諭 坂田 邦江
講師	横浜市漁業協同組合 理事 斉田 芳之
講師	東京海洋大学 大学院教授 工学博士 刑部 真弘
講師	国立研究開発法人 中央水産研究所 業務推進課長 市橋 秀樹
講師	横浜・八景島シーパラダイス アクアリゾーツ 飼育技師および獣医師

※後援 横浜市温暖化対策統括本部



その1 海と共に成長するこども

お互いに協力し、思いやりをもって行動しよう。

その2 海を守るこども

地球を愛し、生命を大切にしよう。

その3 未来を切り拓くこども

友達いっぱい、元気いっぱい、チャレンジいっぱい！

「シーパラこども海育塾」概要・募集要項

- ・名 称 : 「シーパラこども海育塾」
- ・主 催 : 横浜・八景島シーパラダイス
- ・実 施 期 間 : 2017年6月～2018年3月までの計10回開催
- ・募 集 人 数 : 小学校1年生～6年生のお子さま25名とその保護者1名
(2017年4月1日時点での学年)
- ・募 集 対 象 : 計10回の企画に継続的にご参加いただける方
本募集要項の全てに同意いただける方
- ・参 加 費 用 : 年会費 30,000円(消費税込み、2名1組さま分の費用)
(シーパラプレミアムパスをお持ちの方は、27,000円)
- ・応 募 方 法 : 往復はがき(横浜・八景島シーパラダイス HP 参照)
「横浜・八景島シーパラダイス」のホームページにある「応募フォーム」
を出力し、必要事項をご記入の上、「横浜・八景島シーパラダイス」
シーパラこども海育塾担当宛までご送付ください。
- ・応 募 期 間 : 2017年4月26日～5月15日消印有効
- ・入 塾 者 発 表 : 2017年5月27日 当選の返信はがきを発送
- ・お問い合わせ先 : 横浜・八景島シーパラダイス
シーパラこども海育塾 担当
umiiku@seaparadise.co.jp